

保育園などの

令和7年度入園申込の受付が始まります

入園の基準

保育園などの児童福祉施設は、保護者の就労などを理由に、家庭で子どもの保育ができない場合に、家庭に代わって保育を行う施設です。



入園申込に関する詳細はこちら

- 保育園**
0～5歳
(園によっては満1歳～)
- 認定こども園**
●保育部分 0～5歳
●教育部分 満3歳以上
- 小規模保育事業所**
0～2歳

● 保育園・認定こども園(保育部分)・小規模保育事業所 など ●

入園時点で、保護者に次のいずれかの保育を必要とする理由があること。

月64時間以上労働している	災害の復旧にあたっている	妊娠中または出産後間もない
求職活動を継続的に行っている	疾病や障がいにより家庭での保育が困難である	就学や職業訓練を受けている
同居親族を常時介護・看護している		

● 認定こども園(教育部分) ●

児童の年齢が満3歳以上であること。
※満3歳を迎えた次の年度から受け入れる場合があるなど、園によって異なります。

申込から入園までの流れ(概要)

「認定申請書兼入園申込書」の配布

期 日	場 所
10月1日(火)～	保育園・認定こども園・小規模保育事業所または窓窓口

※入園申込受付時の必要書類などの詳細は、「認定申請書兼入園申込書」と一緒に配布する「保育園入園のしおり」をご確認ください。

「認定申請書兼入園申込書」の提出 (入園申込希望の方は必須)

日 時	場 所
11月1日(金)・5日(火) 12:00～18:00	入園を希望する園
11月6日(水)・7日(木) 8:30～19:00	窓窓口

※上記日時より後の受付は、保育課(☎23・5132)へご連絡ください。

2月 利用決定通知書・認定証発送(上旬)、入園説明会(下旬)

4月 入園式(上旬)、前期保育料決定通知(中旬)

よくあるQ&A

Q これから生まれる子どもの申込は？
A 出生前でも申込(予約)ができます。母子健康手帳を持参のうえ、お申し込みください。ただし、申込状況により、入園の調整をする場合があります。

Q 急ぎよ入園が必要になった場合は？
A 随時入園を受け付けています。保育課にお問い合わせください。

その他のQ & Aは、上部QRコードからご確認ください。

☎ 保育課 ☎23・5132
☎ 丸子市民サービス課 ☎42・1118
☎ 真田市民サービス課 ☎72・2203
☎ 武石市民サービス課 ☎85・2068

文芸 入選作品

短歌 小宮山 久子 選

これ以上の輝きなきと思うまで令和六年夏至の満月
よきことを書き出してみる わがころ不安にからる。こんな夜には
青柿の落ち次ぐ音に聞き惚れる風呂場の屋根のリズムは楽し
展望台に切れぎれ歌う古城のほとり九十二歳の声風に消え行く
資源ゴミ回収日にて近隣の老婆と語りう街の繋がり
剪定を無手勝流にせしゆえか気候のせい梅の実生らず

〔選者評・二首目〕 今年の夏至は六月二十一日、満月でした。その比類なき美しさを讀えた一首です。下句のリズム感が快く、作者の感動を響かせています。

俳句 島田 洋子 選

やはらかに少年撫づる蜥蜴の背
妻となる人連れて来る夏休み
夏空へ笹の小径や羅臼岳
暮れ切らぬ山より赤き夏至の月
初生りのキュウリ一本三等分
鎌研いでいざ畦草の前に立つ
大雪溪上り詰めたりトウゲブキ
山家神社の大鬼瓦雲の峰
花びらに触れて冷たき躑躅かな

〔選者評・一句目〕 庭や石垣などに見られる蜥蜴は印象的ですが、少年の手の中にまるで心が通じ合っているかのような様子に感動いたしました。

川柳 斉藤 俊 選

プランター赤いルビーのミニトマト
地をもたげ発芽の兆し嬉し朝
駅ピアノ耳をくすぐる孫の指
やんわりと孫を論すはババの技
メールした写真を種に長電話
物価高足が遠のくエコバッグ
キュウリ棚不出来ながらも出来上がり
虫の声月をながめて元氣出し
ちらし見比べれば騒ぐ主婦の知恵

〔選者評・一句目〕 御近所から頂いたミニトマトの出来映えにびっくり、光の輝いている。そんな時に私に届いた作品の中の一句です。思わず手に取りました。

12月号の投稿方法

10月16日(水)必着

- 種類ごと別々のはがきで裏面に住所、氏名(フリガナ)、短歌・俳句・川柳の別を記入のうえ、**窓**へ(未発表作に限る)。
- 添削を希望する場合は、往復はがきにご自分のあて先を記載のうえ、投稿してください(短歌は2首、俳句は3句、川柳は2句まで)。
- はがきに記載された個人情報につきましては、作品の表彰および添削以外には使用せず、選者以外の第三者に提供することはありません。
- 掲載作は、選者が添削して掲載する場合があります。

☎ 文化政策課 ☎75・2005 ☎386-8601(住所不要)

SDGs ひろば

市内の企業、団体、学校などによるSDGsの取組を紹介するコーナーです。 ☎ 政策企画課 ☎23・5112

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

■ 上田市立第六中学校

第六中学校では、「上田の未来に向けて～私たちができること・私たちのSDGs～」というテーマで3年生がSDGs学習を進めてきました。7月には、上田市による出前講座で市のSDGsの取り組みを学び、「上田市を住み続けたいまちにするには」についてアイデアを提案しました。

また、フードドライブ・古切手回収、文房具の寄付、食品ロス削減や節水を呼びかけるポスター掲示など、「自分たちができるSDGs活動」に取り組み、「自分たちにもできることがある」とSDGsを自分事として考える姿が増えてきました。

詳しい取り組み内容は「総合的な学習の時間」発表会で地域の方に発表する予定です。



古切手回収

該当するゴール

17の目標全て



上田市立第六中学校 ホームページ

8月30日まで
使わなくなった文房具があれば3年3組の
まで持ってきてください。集まった
文房具は発展途上国へ寄付します。

使わない文房具
を寄付します！

ポスター掲示

本コーナーでの取組紹介を希望する企業、団体、学校などを募集します。詳しくは市ホームページをご覧ください。



市ホームページ